

東葛まいにち 6月27日

かかりつけ薬局の 知っ得情報

⑥



「○○さん、お薬ができました。一日三回毎食後にお飲みください。お大事に。」処方箋を持って薬局に行くと、薬剤師からこのような言葉をかけられるのではないですか。

毎食後、食前、食間、寝る前など、お薬には色々な飲み方があり、それぞれの薬の特徴を踏まえて決められています。

ある種の糖尿病の薬は、食後の血糖値の上昇を抑える働きがあるため食直前(10分～15分程度前)に服用するようになっていきます。しかし、これを食後に飲むと薬の効果が期待できなくなります。

骨粗鬆症の薬の中には「起床時に十分量の水と共に服用してください、また服用後30分は横にならず水以外の飲食並びに他の薬の服用も避けてください。」という飲み方の薬

があります。面倒なようですが、食後に飲むと吸収が半分以下になつてしまつて、服用後横になつてしまうと食道炎や食道潰瘍になる可能性があることなど、きちんとした理由があるのです。

逆に、ピタミネやEPA製剤など、胃の中に食べ物がある事によって薬の吸収が良くなる物もあります。この場合は食後や食直後の服用になります。また、副作用を防ぐために飲み方が決められているものもあります。

このように、飲み方ひとつで薬の効果が大きな差が出る場合があります。せっかく服用する薬ですら最大の効果を出すため、そして副作用を防止するためにも、きちんと決められた服用方法でお飲みください。

もし「朝飲むのを忘れてたけど、今飲んで大丈夫かな？」など、分からない事があれば、どうか遠慮なさらずに薬局薬剤師にご連絡ください。

そして何でも相談ができ、服用中の薬を二元的に管理してくれる「かかりつけ薬局」「かかりつけ薬剤師」を持ちましょう。

担当薬剤師 斎藤英祐

一般社団法人 松戸市薬剤師会 ☎047・360・3600



健康サポート薬局

まり松戸薬局
松戸市松戸1329大橋ビル1F
☎047・308・7971
www.e-classa.net/marimatudo/